CaseStudyから

2019 10/9 水

蛋白喪失性腸症と不明熱を考える

タイムスケジュール

		講　義	
Aコース / Bコース	13:00-13:05	挨拶	ビー・ブラウン エースクラブ株式会社 企業紹介
Aコース / Bコース	13:05-14:20	講義	
Aコース / Bコース	14:20-14:35	質疑応答	
Aコース / Bコース	14:45-14:50	株式会社AVS企業紹介	
Aコース / Bコース	14:50-16:05	講義	
Aコース / Bコース	16:05-16:20	質疑応答	
		Aコースはここで終了です	
		実　習	
Bコース	16:30-18:15	実習	2グループに分かれて実習開始
Bコース	18:15-18:30	質疑応答	

※参加方法には2パターンあります。
お申込みの際はお間違いのないようご注意ください。

Aコース　講義のみ

※実習には参加できません。

・蛋白喪失性腸症
・犬と猫の不明熱

定　　員／30名
開催時間／13:00~16:25
参 加 費／有料会員：6,000円
無料会員：11,000円

Bコース　講義 ＋ 内視鏡実習

講義
・蛋白喪失性腸症
・犬と猫の不明熱

実習
・挿入実習（模型）
・腸生検実習（豚の腸）

定　　員／10名
開催時間／13:00~18:30
参 加 費／有料会員：12,000円
無料会員：32,000円

各テーブル実習時間 1人7分
持ち物／スクラブ又は白衣、グローブ
※2グループ（5名1グループ）に分かれ、実習を体験していただきます。

講師　大野 耕一

東京大学動物医療センター・内科系診療科
獣医内科学研究室・准教授
アジア獣医内科専門医（内科）

東京大学博士課程終了後、米国ニューヨーク大学医学部留学、山口大学獣医内科学教室助手を経て現在に至る。専門分野は犬や猫の消化器・肝臓・膵臓疾患、炎症性疾患で、これら疾患の病態解明や新規治療法開発などが主な研究テーマ。

「蛋白喪失性腸症と不明熱を考える」

犬の蛋白喪失性腸症は、近年新たな知見も増えておりブレークスルーが期待されているが、未だに管理に苦慮することも少なくない。不明熱は犬と猫では考慮すべき疾患が大きく異なるが、いずれにせよ系統的なアプローチが必要で、診断に苦慮することもしばしばである。本講演ではこの２つの疾患カテゴリーについて、最近の知見とともに解説したい。

会場　エースクラブアカデミー 東京会場

東京都文京区本郷2-38-16
JEI本郷ビル6F
ビー・ブラウンエースクラブ株式会社内

アクセス　東京メトロ丸の内線「本郷三丁目駅」1番出口より徒歩約1分

▼開催までにお読みください。
・講義中の録音録画はご遠慮ください。
・欠席の場合の受講料は返金できません。

復習用動画配信　なし　有料WEB配信　あり

協力／株式会社AVS　ビー・ブラウンエースクラブ株式会社　主催／株式会社Life&Tail

申込方法

WEBへアクセス
life-tail.com

会員登録
規約に同意して登録
お申し込みには事前に会員登録（無料）が必要です

セミナー申込
動物病院名
連絡先
開催概要を再度確認し必要な項目を入力します

カード決済
決済はクレカのみ！
決済画面でカード番号・カード名義を入力し決済します

申込完了
申込完了メールを受信します。領収書もマイページより印刷可能です。

セミナーに関するお問い合わせ
株式会社Life&Tail
03・6278・7127
（平日10～18時）
または